

令和2年度まちづくり月間 まちづくり功労者国土交通大臣表彰 ～ 茨城県から2団体が受賞 ～

国土交通省では、まちづくりについて広く住民の理解と協力を得ることを目的に、昭和58年度から毎年6月を「まちづくり月間」と定め、まちづくりに関する啓発活動を幅広く実施しています。その取組のなかで、魅力あるまちづくりの推進につとめ、特に著しい功績のあった個人・団体を、まちづくり功労者として国土交通大臣が表彰しています。

令和2年度においては、全国から29の個人・団体が受賞し、茨城県からは「土浦市」と「古河鍛冶町みらい蔵」の2団体が受賞しました。誠におめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、全国的行事である「まちづくりと景観を考える全国大会」については開催中止となり、同大会における受賞者の表彰状授与も中止となりました。

■土浦市 ～都市機能の集積 コンパクトなまちづくりで賑わいの創出～

民間ビルのリノベーションによる市庁舎移転や市街地再開発事業による複合施設（図書館など）の整備など、都市機能の再配置・整備により集積を図り、景観に配慮しつつ、質の高いコンパクトな都市づくりを行っています。

また、イベントスペースでのマルシェの開催、自転車を活用したまちづくりなど多様な取組が行われることで駅前賑わいが創出されています。



■古河鍛冶町みらい蔵 ～歴史的な店蔵群を修復保存し、街の景観と商店街の振興に貢献～

道路拡幅に伴い取り壊す予定だった歴史的建造物を、国の補助を受け、所有者・市民有志・関係機関の協力・連携のもと曳家移転・修復保存し、市民の記憶に残る景観を保持するとともに、地域の活性化に寄与しています。

